

栄養管理室

栄養管理室について



栄養管理室概況と
基本理念について

[詳しく見る](#)

入院中の食事



入院を控えた患者さまへ

[詳しく見る](#)

管理栄養士の役割



当院の栄養指導について
詳しくお伝えします

[詳しく見る](#)

チーム医療



管理栄養士が参画する
医療横断チームについて

[詳しく見る](#)

栄養管理室について

栄養管理室って何をしているの？

基本理念

栄養はすべての治療の基本です。

国立病院機構 東京医療センター 栄養管理室

栄養管理室概況

当院の栄養管理室は、

- ① 患者さま個々に適合した治療食を提供すること
- ② 患者さまの健康回復を図るための栄養の質と量を調整すること
- ③ 食事は文化性を尊重し、おいしく、安全に調整すること

上記のことを念頭におきながら、スタッフ一同 日々の栄養管理業務・フードサービスに励んでおります。

入院中のお食事や食事療法についてのご質問、ご相談などお待ちしております



厨房内の様子



東京医療センター栄養管理室 管理栄養士 一同

入院中の食事について

どんな食事が食べられるの？

食事調整 各々の患者さまにあわせた個人対応を行います。

医師・看護師・言語聴覚士をはじめとした他の職種とも連携をはかり、患者さまの食物アレルギーや嗜好および、病状を考慮し必要に応じて食事調整を行っています。

お食事の種類について①

●一般病棟のお食事

【一般食】

常食、常食全粥食、7～3分粥食、流動食、妊婦食、小児食

【一般有料個室】

常食、常食全粥食

【治療食】

糖尿病食、高血圧食、腎臓病食、貧血食、胃・消化管術後・潰瘍食、形態調整食、嚥下訓練食など



一般食(常食)



一般食(有料個室)

●行事食

当院では、季節にあわせて行事食を提供しております。



行事食(クリスマス)



行事食(ひな祭り)

入院中の食事について

どんな食事が食べられるの？

お食事の種類について②

●一般病棟の食事

【食欲不振対応食】

化学療法の副作用などにより食欲が湧かない方でも食べやすいお食事を提供しております。

そめいよしの食

ご飯、お粥、麺から選ぶことができ、味ははっきりとして食欲が湧かない時でも食べやすいメニューを中心にしたお食事です。名前は東京都の花である「そめいよしの」に由来しています。

フルーツ食

口当たりが良くさっぱりとしたフルーツを盛り合わせ、食べ切りやすい少量でご用意しております。



たこ焼き



フルーツ食



お茶漬け

●産後特別御膳・9A特別個室のお食事

対象患者さまのお食事は一般食とは異なる食材を使用し、脱・病院食をコンセプトに、特別食の提供をしております。



天ぷら



和牛ステーキ

栄養指導・面談

病気の食事療法でお困りの方へ

栄養指導

当院では、入院患者さま・外来受診患者さまに対する栄養指導を行っております。対象となる患者さまには、糖尿病、高血圧症、心臓病、腎臓病、膵臓病、肝臓病、消化管術後、嚥下困難、がん、低栄養などの様々な疾患にあわせた指導を行います。患者さまの生活スタイルなど個人にあった食事療法の提案を行わせて頂きます。

地域の病院やクリニックからご紹介頂き栄養指導を実施することもできます。（火11:30～12:00）

実施日時（各回30分程度）

曜日：月～金曜日

時間：AM 9:00-12:00

PM 1:30-4:00

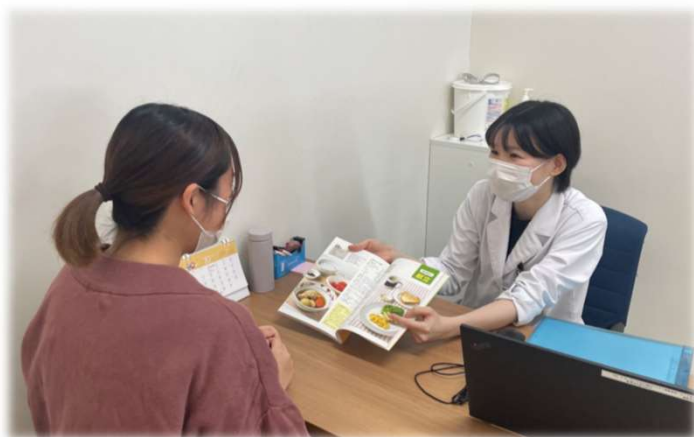
入院・外来どちらでも対応可能です！
担当の医師にご相談ください。



入退院支援センター

治療食や形態調整、食物アレルギー等の対応が必要な患者さまに対して入院中の食事面のサポートを実施しております。

また、栄養状態の評価や栄養指導等を行い、治療中の栄養面のサポートを実施しております。



チーム医療

管理栄養士が参画している医療チームについて

NST ～栄養サポートチーム～

栄養管理を個々の症例や各疾患治療に応じて適切に実施することを Nutrition Support（栄養サポート）といいます。

この栄養サポートを職種の壁を超えて実践するチームが、NST（Nutrition Support Team：栄養サポートチーム）です。

当院はNST40時間研修の受け入れ施設です。



がんサポート/心不全緩和ケアチーム

「入院しているがん患者さまの身体的・精神的・社会的苦痛の緩和」「医療従事者の緩和ケアに関する知識・技術の向上に寄与すること」を目的に活動しています。

当チームに所属している管理栄養士は、薬の副作用や疼痛などによる食欲不振がある患者さまの食事調整を行っております。

■[がんサポート/心不全緩和ケアチーム リンク](#)



早期栄養管理

当院では、救急病棟、特定集中治療室へ入室された患者さまに対して管理栄養士が栄養状態を評価し、早期（24～48時間以内）から適切に栄養開始ができるよう介入を行っています。

早期からの経口・経腸栄養開始により、感染や合併症のリスク減少、入院中の廃用予防、在院日数の短縮などの面から治療に貢献しております。

